

AwoXと株式会社ネットワークテクノロジー、日本での AwoX ミドルウェアのディストリビューション契約に調印

モンペリエ、フランス - 2008年7月X日-ネットワークエンタテインメントソリューションのリーディングプロバイダである AwoXは、本日、日本において株式会社ネットワークテクノロジーとのミドルウェアのディストリビューション契約に調印したことをお伝えします。この合意の下、株式会社ネットワークテクノロジーは、ネットワーク対応化されたオーディオ/ビデオ機器製品開発向けに、AwoXミドルウェアソリューションの日本での販売、配布、サポートを開始いたします。

株式会社ネットワークテクノロジーは、日本市場の組み込みシステムにおけるネットワーク関連ミドルウェアのリーディングプロバイダです。同社は、世界をリードする日本の多くの家電メーカーに、ウェブブラウザやIPミドルウェアのセールスとサポートにおいて10年以上の経験があります。株式会社ネットワークテクノロジーはその顧客に効果的ソリューションと最高品質のサポートを提供し、その専門テクニカルチームによる高い技術力をもって長年、産業界に貢献しています。

「我々(株式会社ネットワークテクノロジー)は、AwoX社と協業することにより同社の主要なオーディオ・ビデオネットワークミドルウェアを日本の企業の皆様にご紹介できることを嬉しく思います。」と、株式会社ネットワークテクノロジー代表取締役 鈴木 勲 はコメントしています。「AwoXは、DLNA (Digital Living Network Alliance) ガイドラインに準拠した、メディアネットワークデバイスの急速な開発・発展に伴ったニーズを満たす決定的なソリューションを提供します。これは、顧客がいろいろな家電製品(例えばブルーレイディスクプレーヤー、テレビ、携帯電話、セットトップボックス、PC等)に対して、信頼できるネットワークメディアプレーヤー/サーバー/コントローラ機能を装備することが可能になることを意味します。」

AwoX社長兼CEO アラン・モリニエは付け加えます。「これは、我が社のための重要な協力関係です。株式会社ネットワークテクノロジーは、この業界において彼らの顧客に最善のネットワークソリューションを提供している明らかな成功実績があります。同社の技術力は何にも劣らず、そして、同社は顧客の成功を目的とすることで我々と理念を同じくしています。AwoXは、同社の顧客にDLNAインターオペラビリティガイドラインに準拠したデバイスの動作を保証するソリューションを提供します。」

AwoX MediaCTRLは、商用のインターネットに基づくサービスだけでなく、一般的な家庭内ネットワークでデジタルオーディオ・ビデオデバイスを使ってストリームビデオ・音楽・写真を配信する製品の構築を可能にします。そのミドルウェアに加えて、AwoXは、例えばインターネットラジオやデジタルメディアアダプター、ビデオオンデマンドボックス、ネットワークアドオンボード等の関連デバイスも製造します。すべてのAwoXソリューションは、mediaCTRLテクノロジコアに基づきます。種々のプロファイルを持つエンベデッドAwoXプラットフォーム(DMP、DMS、M-DMS、M-DMP)は品質保証のためのサーティフィケーションテストを受けています。AwoXもDLNA Networked Device Interoperability Guidelines v1.5によって策定された新しいプロファイルの下でその製品の保証を受ける準備を進め、デジタルメディアレンダラとコントローラプロファイル(DMR、DMC/M-DMC)などのDLNAサーティフィケーションプログラムにまもなく認定されます。